

月例報告	
学部	社会
学科	社会
国名	スペイン
留学先	ビック大学
報告月	2018年8月
内容	<p>1.学習状況の報告</p> <p><科目名:></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ introduction to Catalan ・ introduction to Spanish <p><語学について></p> <p>今週(9/3~9/7)はオリエンテーションウィークのため授業はスペイン語とカタルーニャ語の簡単なもののみ実施される。カタルーニャの授業ではアルファベット、数の数え方、自己紹介や位置情報などを英語を用いて説明される。スペイン語の授業はカタルーニャ語にくらべるとほんの少しだけ深く踏み込むが内容としては法政大学(社会学部)の第二外国語で履修した授業レベルと変わらない。しかし両方とも日本から来た自分よりうまく英語が話せる留学生と受けるので、英語での説明を理解するのが少し難しく感じる。クラス分けはそれぞれ3つのレベルに分かれていて、私は真ん中のレベル、A1~A2を選んだ。導入レベルの授業なのであまり差し支えなく楽しむことができた。今後は専門の授業とは別に必要に応じて語学の授業を履修できるのでスペイン語の授業をとり、生活の中で使う言葉も含めて語学力を伸ばしたいと考えている。ただ、カタルーニャの政治的背景もあり、街中で人々が話す言語はほとんどカタルーニャ語であるため普通に生活しているだけではスペイン語、英語能力は伸びないと予測できるため、自主的に学ぶことを意識したい。</p> <p>2.生活状況の報告</p> <p>ビック大でのオリエンテーションの開始が9/3だったので余裕をもって早めに現地に到着しようと思い8月の末の便でこちらに到着したが、RUBIC(ビックと連携している寮)の入寮可能日が9月1日だったので、事前に語学学校に通うなどの予定がないのであれば当日か前日にバルセロナ入りするくらいがちょうどいいと思った。かなり個人的な失敗ではあるが、RUVICとの契約の際に、おそらくデポジットを適切に入金できていなかったせいで入寮ができなかった。そのため二日間は空きアパートを探しながらAirBNBを使って宿に泊まっていた。自分の場合は先輩のつてをたどり、すぐにアパートを手配してもらえたが、他の学生の多くは留学生同士でFaceBookを用いてルームシェアリングをしている。</p> <p>ビックの街は小さいが生活に必要な施設や店はある程度充実しており、大学からすぐ近くの駅を中心に徒歩圏内でほとんどの用事を済ませられそう。しかしスペインのほかの地域と同様に、ここではほとんどの商店が日曜日やシエスタ(昼休憩の習慣)の間は閉まっていたり、24時間開店の店などもないため、慣れるまでは特に食材を入手するコツがつかめなかった。パン屋は朝早く空き、昼過ぎには閉まり、レストランで夕食をとれるのは8時からであるなど、人々の生活様式がそのまま街の動きと連関しているのが肌でわかる。また一方で、スリやテロなど犯罪に遭う危険性が高いバルセロナ市街と比較するとビックの犯罪率は低いようで、周りの人たちは落ち着いた雰囲気生活している印象がある。</p> <p>3.その他(今、感じていること~心境の変化やご自分の成長等)</p> <p>上述したように現在はオリエンテーションの最中であるため、大学での手続き(授業選択、履修登録やその他現地の学生として必要な手続き)や、警察や市役所に提出する書類の準備などに追われており、混乱気味に生活している。それらの説明はほとんど英語で話されるのだが、少し複雑な部分を理解してうまく対応するのが難しい。スペイン語を上達したいのはもちろんだが、英語の理解能力を欠いていることを改めて実感しているため、できるだけ早く適応して、専門的な学びやスペイン語の語学学習を余裕を持ってこなしていけるようにしたい。</p> <p>現在のところもっとも大きな問題は学習や様々な手続きを進めるための言語能力が乏しいことだと思うが、生活のリズムや街の雰囲気が日本とは大きく異なることや、ここではアジア人がかなり少数であるためマイノリティであるという感覚から逃れられないことを改めて感じている。日本にいとそんなに難しくはないはずのことがここではなかなか思い通りにいかず、そのためかなり神経を使っているのか、アパートに戻るとかなり疲労感がある。新たな出会いも多く、コミュニケーションがうまく取れていないわけではないが、ここ疲労感は少し複雑なもので、取り除くのに少し時間がかかりそうだと思う。今までも海外に一人で滞在したことはあったが、今回のようにフライトの手続きや住居の手配から通学の準備をほとんど自分で手配しなければいけないような機会はもちろん初めてであるため、ほとんどうまくいかず、失敗も繰り返しているが、このような経験は日本ではまずできないことだと思う。まだこちらに来て1週間しかたっていないので、ほとんど成長は感じられないが今のところあまり危険な目に遭うことなく、毎日新たな経験を積んでいると感じられている。日本で普通に生活している時と比べると数時間単位で精神的にかなり波がある感じがあり、すでに日本に帰りたいたいと感じたこともあるが、そのような心の揺れが自分のやりたいこと、やるべきことを考え、自分自身を見つめなおす良い機会にもなっている。</p>